モジュール 7

Amazon CloudWatchは、様々な指標をモニタリング·管理し、その指標のデータに基づいて警報作業を構成できるウェブサービスです。

CloudWatchは、指標を使用してリソースのデータポイントを示します。 AWSサービスは、指標をCloudWatchに送信します。 すると、CloudWatchがこのような指標を使用して、時間の経過とともに性能がどのように変化したかを示すグラフを自動的に生成します。

AWS CloudTrailは、アカウントに対するAPI呼び出しを記録します。 記録される情報には、API呼び出し者ID、API呼び出し時間、API呼び出し者のソースIPアドレスなどが含まれます。 CloudTrailは、誰かが残した移動経路の追跡と考えることができます。

CloudTrailでCloudTrail Insightsを有効にすることもできます。 このオプション機能を使用すると、CloudTrailがAWSアカウントで異常なAPI活動を自動的に検出することができます。

AWS Trusted Advisorは、AWS環境を検査し、AWSのベストプラクティスに従ってリアルタイムで推奨事項を提示するウェブサービスです。 Trusted Advisorは、コスト最適化、パフォーマンス、セキュリティ、耐欠陥性、サービス限度という5つのカテゴリで結果をAWSのベストプラクティスと比較します。 Trusted Advisorは、各カテゴリの検査に対して推奨作業リストを提供し、AWSのベストプラクティスを詳しく知ることができる追加資料を提供します。

モジュール 8

AWSプリティアを利用すれば、指定された期間中、費用を気にすることなく特定のサービスを利用することができます。 提供される製品には、常時無料、12 か月無料、トライアルの 3 つのタイプがあります。

常時無料は、ここに含まれる製品は満了せず、すべてのAWS顧客に提供されます。

12ヶ月無料は、ここに含まれる製品はAWSに初めて加入した日から12ヶ月間無料で提供されます。

試用版は、短期無料試用版の製品は、特定のサービスを有効にした日付から始まります。 各トライアルの期間は、日数またはサービスの使用量に基づいて異なる場合があります。

AWS料金適用方式は、AWSは従量制料金で多様なクラウドコンピューティングサービスを提供します。

AWS料金適用方式は、長期契約または複雑なライセンスなしに各サービスで実際に使用したリソースの量に対して正確に支払ったり、一部のサービスはオンデマンドインスタンス料金に比べてかなりの割引を提供する予約オプションを提供したり、一部のサービスは階層化された料金を提供するので、使用量が増加するにつれて次第に単位コストが低くなります。

AWS料金計算機を使用すると、AWSサービスを探索し、AWSベースの使用事例に対する費用を推定することができます。 AWSのコスト推定を定義されたグループ別に構成することができます。 グループは、コスト センターごとにコストの見積もりを提供するなど、会社の組織構成を反映することができます。

AWS料金の例

AWS Lambdaの場合、関数要請数と関数実行時間を基準に料金が請求されます。

Amazon EC2を使用すると、インスタンスが実行される間に使用したコンピューティング時間に対してのみ費用を支払います。

Amazon S3

ストレージ - 使用したストレージに対してのみ料金を支払います。 オブジェクトのサイズ、ストレージクラス、該当月に各オブジェクトを保存した期間に応じて、Amazon S3バケットにオブジェクトを保存する料金が請求されます。

リクエストとデータ検索 - Amazon S3 オブジェクトとバケットに対して行ったリクエストに対して費用を支払います。

データ転送 - 他のAmazon S3バケット間でデータを転送したり、Amazon S3で同じAWSリージョンの他のサービスにデータを転送するのにかかる費用はありません。 しかし、Amazon S3で送受信したデータに対しては費用を支払わなければなりません。

管理および複製 - アカウントのAmazon S3 バケットで有効にしたストレージ管理機能に対して費用を支払います。

AWS決済および費用管理ダッシュボードを使用してAWS請求書を決済し、使用量をモニタリングし、費用を分析および制御することができます。

AWS Budgetsで予算を作成し、サービスの使用、サービス費用及びインスタンスの予約を計画することができます。 AWS Budgetsでは、情報が1日に3回更新されます。 したがって、使用量が予算金額またはAWSプリティア限度にどれだけ近いかを正確に把握することができます。

AWS Cost Explorerは、時間の経過に応じてAWSのコストと使用量を視覚化、理解、管理できるツールです。 AWS Cost Explorerには、発生費用基準で上位5つのAWSサービスの費用および使用量に関する基本報告書が含まれています。 カスタム フィルターとグループを適用してデータを分析できます。

AWS Marketplaceは、Independent Software Vendor(ISV)のソフトウェアリスティング数千個が含まれたデジタルカタログです。 AWS Marketplaceを利用して、AWSで実行されるソフトウェアを検索し、評価し、購入することができます。